HuCC-T1

300469

□要

□明

HuCC-T1□肝内胆管癌から樹立されたヒト胆管癌細胞株である。胆管癌 □非常に侵攻性の高い悪性腫瘍であり、治療の選択肢 □限られており、予後不良である。 HuCC-T1細胞□ ′胆管癌の病態生理を研究し、潜在的な治療アプローチを探求する研究に広く利用されてきた。この細胞株 □、胆管癌細胞の増殖を抑制する可能性を示したスタチンを含む様々な化学療法剤の効果を研究する上で特に貴重である。

HuCC-T1を用いた研究で□、ピタバスタチンやアトルバスタチンなどのスタチン □、特にゲムシタビン、シスプラチン、5-フルオロウラシル（5-FU）などの従来の化学療法剤と併用した場合に、細胞増殖を有意に抑制することが観察された。これらの薬剤を併用すると、細胞増殖の抑制が増強され、相乗効果の可能性が示された。作用機序として□、切断されたカスパーゼ3のレベルの上昇とリン酸化されたERK（p-ERK）のレベルの低下から明らかなように、 MAPK/ERKシグナル伝達経路の抑制を介したアポトーシスの誘導が関与している。これらの所見□、スタチンが胆管癌の治療において有望な補助療法としての役割を果たし、既存の抗癌剤と併用することで予後を改善する可能性があることを示唆している。

さらに、HuCC-T1細胞株□、細胞周期の調節とアポトーシスに重要な役割を果たす p53遺伝子の状態を含む様々な分子マーカーについて特徴づけられた。 HuCC-T1における正確なp53遺伝子変異の状態□ ′DNA損傷剤に対する細胞株の反応や、全体的な腫瘍形成能に関する洞察を与える可能性がある。その分子的特徴を考慮すると、 HuCC-T1□胆管癌研究において極めて重要なツールであり続け、この疾患の分子的基盤に関する洞察を提供し、新規治療戦略の開発に役立つ。

ティッシュ	肝臓
病気	肝内胆管がん
転移部位	腹水

用途

ヒト胆管細胞癌における腫瘍マーカー分泌と腫瘍細胞増殖のメカニズムに関する研究

同義語

- HuCCT-1
- HUCCT-1
- HUCC-T1
- HUCCT1
- HuCCT1

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮
腫瘍形成性	□い、ヌードマウスで。

識別子

引用

HuCC-T1（Cytion カタログ番号 300469）

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_0324

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640，w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

古いメデュームを捨て、PBSで細胞を洗う。37℃に加温した0.025%トリプシン/0.02%EDTA溶液を加え、細胞が剥離するまで待つ。新鮮なメデュームを加えてトリプシンを中和し、細胞混合物をチューブに移し、遠心分離する。遠心後、上清を取り除き、細胞ペレットを新しい培地に懸濁し、懸濁液を新しいフラスコに移す。最終濃度が0.5 mg/mlになるようにG418を培地に混ぜる。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染，PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	56年
民族	日本語

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB